



鴉の声

いよいよ梅雨の季節がやってきました。雨は嫌いではないのですが、湿度の高さには自分も愛犬もその過ごし方に工夫しながらの毎日となります。梅雨には陽性型と陰性型とあり、今年はその陰性型のようで、雨の降り方に特に警戒が必要との事です。最近耳にする長時間にわたる線上降雨帯と言われる豪雨に充分注意しながらやっていきたいと思っております。

さて、前号にも述べさせて頂きましたが、本会も六月一日付で比較的大きな人事異動を行いました。異動になった職員の方々はその職場の仕事や人間関係、ご利用者やご家族との関係について慣れるまでは大変だと思えますが、急ぐことなく時間をかけて関係性を築かれていくことで、安定した日常になって行くと思えますのでよろしくお願ひしたいと思います。

これは一般論になりますが、今の若い世代の方々是人との関係を築くことが苦手な方がいるということ聞いております。コミュニケーション、間合いの取り方が旨く行かないことが多いのではないかと思います。

自分も昔友人と飲んでいた時に「極楽トンボ」だよねと言われたことがあります。その友人も似た者同士でありましたので、即座にその言葉はそっくりあなたに返すと言ったことを懐かしく思い出されます。長く世の中で生きてくると、人あまり迷惑をかけない程度に「鈍感力」も必要なことがあると思うことがあります。ドイツの詩人・小説家のH・カロツサの言葉に、「人生の行路をかなり遠くまでたどつてくると、以前は偶然の道連れにすぎぬと考えていた多くの人が、ふと気がつく

と、実は誠実な友だったことがわかる。」ということが良く分かる気がします。会社の社会も人との繋がりの中に自己を見出し、少しづつ自分なりの哲学を身につけていくものであるうと思えます。マクロな意味では、アメリカ第三十五代大統領ジョン・F・ケネディの「我々の最も基本的なつながりは、誰もがこの小さな惑星に住んでいるということにあるのです。誰もが同じ空気を吸っているのです。誰もが子どもたちの未来を慈しんでいるのです。」ということだと思いますが、身近には、実業家でパナソニック創業者の松下幸之助の言葉である「人と人とのつながりには、実は人間のいわゆる個人的な意思や希望を超えた一つの深い縁の力が働いているのである。」ということになるのでしょうか。

ときがね な ひととき

※法人内の事業所の日々の様子をお知らせします。

鶺鴒の家（高齢者・障害者）

雨に映える紫陽花の花も美しく、爽やかな季節となりました。皆さんお元気でいらっしやいますか。さて、6月は梅雨時ということもあり天気が悪く、ジメジメした日が続くためあまり外出が出来ず、室内で過ごす事が多くなっています。鶺鴒の家ではうつとうしい雨雲を吹き飛ばしてしまおうのではと思えるほど、笑い声や歌声が聞こえてきます。Oさんは昭和歌謡曲が大好きでよく『カラオケに行きたい』とお話しさ

れていました。なかなかカラオケに行く機会が作れなかったのですが、1時間だけ行ってみようという話になり、長瀬剛が大好きなUさんとAKBが大好きなMさんとカラオケに行つて来ました。OさんUさんは歌が好きなので本当に歌が上手い。Mさんは人前で歌うのが恥ずかしかったのか、他の2人の歌とAKBの歌を聴いていました。今度はみんなで行きたいですね。他にもカップケーキを作ったり、大網の公園にこのぼりを見に出掛けたりした、5月6月でした。



鶺鴒の家（児童）

暦の上では、夏となりました。最近では暑い日も増え、梅雨入り前の貴重な晴天が続いていますね。皆さんお変わりありませんか？私は、相変わらず元気です♪「笑う門には福来る」精神で毎日を過ごしています。子ども達はどうと、学年が上がり早二か月、新生活にも慣れてきたようです。

子ども達と接する中で一人ひとりの成長を感じる事が多くあります。Nくんは、言葉をたくさん話してくれるようになります。最近では、英語のDVDがお気に入りです。DVDがダンスがとても上手です。お家では英語を話しているようです。お母様からの話を聞き思わず笑ってしまいました。Aちゃんは、お姉さんの自覚が強く、小さいお友達に対して席を譲ってくれたり、率先して面倒も見てくれます。異年

齢の関わりの良さが出ていていると思います。笑顔が素敵なCさん。小さいお友達の声がきけるとニコニコ！スタッフの挨拶にもとびきりのスマイルで応えてくれます。指先を器用に使いボーリングや布絵本、うんどうあそびに取り組んでいます。

どんな遊びが好きかな？喜んでくれるかな？と子ども達の笑顔を想像しながら、一人ひとりに合った活動を考えられています。皆さんからのご意見お待ちしております！！



ぼけっと

庭の紫陽花がピンクや紫に色づき始めそろそろ梅雨がやって来そうです。ジトジトじめじめ蒸し〜と暑いこの季節、苦手な子もたくさんいますね。エアコンや除湿器など上手に使い、体調管理には、充分気をつけていきたいと思います。さて、5月のぼけっとは、鯉のぼりを作ったり、子どもの日にはみんなで、サンドイッチを作りしました。この時期、鯉のぼりがとても気になったH君。ご利用の度「今日は、鯉のぼりひとつ見つけたよ。」「今日は、ひとつもなかった。」と話してくれました。池の上にくさん並ぶ鯉のぼりを見たら喜んでくれるかなあと思い、大綱にある小中池公園へ出かけました。鯉のぼりを見つけたH君は、「あっ！鯉のぼり」と一言。その後じっと見るわけでもなく、すぐに次の遊びへ。きつ

と彼は、たくさん鯉のぼりも、ひとつの鯉のぼりも同じで、見つける事が楽しかったのかも知れません。また、サンドイッチ作りでは、普段あまり自分から、〜したいと言わないT君が、「ハムでミッキーマウスを作ってもいい？」と言い、スタッフがハサミを使ってみる？と渡すと、器用に切りキャラ弁ならぬキャラサンドができました。時間をかけて完成し、みんなに「凄いいー」と褒められ、T君は照れくさそうに笑っていました。やはり色々な体験をする事によつて、こんな風に考えるんだ、こんな事が好きなんだと、私達も新しい発見ができます。子ども達をより知る事ができます。もうすぐ夏休み。今年はみんなで、どんな事にチャレンジしようかと思案の真っ最中です。その前に、この梅雨を頑張つて乗り越えよう!!

サポートセンタースピリッツ

6月に入り梅雨の走りの雨がポチポチと降る季節になりましたが皆様はいかがお過ごしでしょうか。この時期はひんやりする事が多いので、体調を崩すこともあるかと思いますが、無理のないようお過ごし下さい。さらに雨が多いこの時期は、路面が滑り易かったり、傘がぶつかって思わぬケガのもとにもなりやすいので、十分に気を付けてこの時期を乗り越えていければいいなと思っています。ところで最近、利用者の方と一緒に駅を歩いている時に、ホームドアを見かけることが多くなりました。ホームドアはホームから線路への転落を防ぐ為に用意されているものですが、色々なバリエーションがあり、その種類の豊富さに驚かされます。しかし、バリエーションの豊富さ故にこのタイプはどのように対応をしていけばよい

のか迷うことがあります。実際、まだ調査中との事もあり、このまま3つの異なるタイプが共存していくとは一概には言えないのですが、一つになるとても使いやすい、安全にホームを歩くことができると思っ

今は都心でしか見かけることがないホームドアですが、今後、私達の住んでいるこの地域にもホームドアを設置し、列車と人が接触する事故が減り、利用者の方とより安全な外出が出来るようになればいいなと思います。



最近、日の入りの時間がすつかり遅くなり、夕方の五時、六時を過ぎても外が明るくなりました。昼の時間が長いのはありがたいのですが、訪問などで外に出る機会が多い私は、運転中の景色の明るさについて油断してしまい、ふと時計を見て焦ること然りです。調べてみると夏至は六月二十一日とのこと。暑さのピークと昼の長さのピークにはずいぶんと差があるものですね。

さて、この原稿を書いている五月といえば、多くの学校で運動会が行われるシーズンです。私の子ども時代には、運動会とやうと体育の日のある十月など秋の行事のイメージでした。今でも秋に開催している学校もあるようですが、最近はずつかり、初夏の行事としても定着しているようです。

今は気になることがあれば、

すぐに手元のスマホで調べられる時代。運動会が春に行われるようになった理由を検索してみると、「残暑を避けるため」、「秋

の行事が多く、週休二日制の導入で二学期の授業時間を確保するため」、「受験に配慮するため」、「新年度のクラスの団結力を強めるため」など、諸説さまざまあり、「昔は地域ぐるみで運動会が行われていたので田植えや稲刈りの時期を外して行われていた」という話なども見受けられました。

閑話休題、四月に新年度を迎え、五月の運動会が終わってホッとひと息。この時期になって、やつと新しい環境に慣れてきたという方は、実は子ども達だけでなく、大人にも意外と多いのではないのでしょうか。するとでもしつかりと地に足をつけた相談支援が続けていけるように、気を引き締めつつ、これからの暑い夏を迎えたいと思っています。

新しい場所やメンバーになってひと月が経ち、それぞれ1日の生活ペースが作られ始めています。場所が変わるとペースも変わるらしく、引越前とは違った毎日を過ごしています。しかし、引越してから変わらないうのが午後の散歩です。散歩のスタートは、Aさんの「お散歩コール」です。皆の準備ができるので、いつも先頭を歩き散歩コースが決まります。草花を見ながらそのペースについていくBさんは、後ろの人達が来るまで待っている、迎えに行ってくれます。散歩中いつも歌を歌ってくれるCさんは、たまに「あわわわ!!」と言うことがあります。どうしたのだらう?と様子をみていると、あわわわ!!」でした。その木を避けることもあれば、向かっていく事もあるので苦手なのかどうか

を気にしながら、一緒に散歩に行っています。

さて話は変わりますが、23日にふれあいセンターで行われた「プレ体操」に全員で参加させていただきました。知らない人やたくさんの方がいる部屋にはいつも入らないAさん。その日はなぜか普通に入り、やらないのかと思いきやニコニコで皆と同じ体操をしていました。それに相反する様に張切つてやるだろうと思われたBさんは、まさかのセンターでただ座っているだけ：予想外でした。リズムに合わせての体操で、サザエさんの曲が流れると、Aさんは全身を使いハイテンション(最近サザエさんが好きだと後でわかりました)。Cさんは自分なりのリズムで、Bさんは相変わらず座つての参加でした。リズム感が一人ひとり違い、色々な姿をみせてもらいました。様々な出来事を一緒に過ごす中で、沢山の事を学ばせてもらう日々です。

ハンドワーク (就労継続支援B型)

5月といえば、年度の前半で一番イベントの多い月ですね。ゴールデンウィークが終わると次の日曜日には母の日がやって来ます。みなさんはどんなイベントを思い浮かべ、どう過ごすのでしょうか？

ハンドワークでは、毎年この時期になると大忙しです。なぜなら、母の日に送られるカーネーションの鉢植えに添えるリーフレットのセットを内職作業で行っているからです。鉢花の農家さんから直接いただいた仕事で、透明の封筒にメッセージカードなど3〜4種類のリーフレットを入れ、封を閉める作業なのですが、2週間ほどで3万セットを作らなければなりません。ゴールデンウィークは休みなので、それ以外の日は朝から終わりまでひたすら封筒入れを行います。いつも期限までに終わるかヒヤヒヤしながら

も、みなさん最後まであきらめずに頑張って作業をしてきました。普段はボーっとしてなかなか作業に集中できないAさん、期限までに終わらせるぞ!! という有無を言わさない鬼気迫る雰囲気を感じ取ってか、ひたすら手を止めることなく作業に取り組んでいました。その甲斐あつてか、今回も何とか期限までに終わらせることが出来ました。

また来年までこの作業はありませんが、年に一度のこの雰囲気は、作業が完成した日の大きな達成感と共に待ち遠しいものの一つと言えるかもしれません。



五根の家 (グループホーム)

最近、読んだ本の中に、「暴力は、強い立場の人から弱い立場の人に行く、自分に甘い人、弱い人がする行為。手っ取り早く「怒る」という感情の暴力で物事を解決するのはやめよう。」という内容が載っていました。私には1歳になる子どもがおり、その子どものために読んだ本の一文に書いてあったのですが、納得でき、誰とかかわる際にもあてはめることができる内容だと感じました。最近だと、某大学アメフト部の問題が大きくマスメディアに取り沙汰され、力で支配する支配される、強い立場の者が弱い立場の者を守らないことが世間から注目されています。介護、育児、教育など人と深くかかわる場合は、イライラする↓怒るとい感情に変化することが多く、皆さんもそういった感情を感じたことがあるのではないのでしょうか？

現在はそういった感情をコントロールする講習(アンガーマネジメント)も多く開催されています。事実や影響、自分の思いと相手の思い、相手を尊重する気持ちを考え、自分だけの価値観、ルール、思い込みなど「こころの枠」と向き合い、その「こころの枠」を少しでも広げる努力、そしてストレスを極力ためこまない自分をコントロールする方法を考え、日々の生活やグループホームの中でも活用していきたいと思えます。

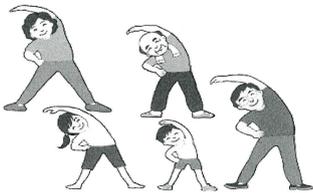


五根の家（小規模多機能ホーム）

5月に入ると、まるで初夏のような暑い日があったり、初秋のような肌寒い日があったりしてお年寄りの皆さんにとって体調管理が難しい陽気が続きました。幸いに大きく体調を崩される方はおらずスタッフ一同ほっとしてします。

最近、ラジオ体操を習慣にしているあるお年寄りの方から体を動かす機会として五根の家でもラジオ体操を行えたらと話があり、折角行うのなら皆さんと一緒に出来たらとお声かけして全体で行うようになりました（勿論、無理に全員をお誘いする訳ではなく、皆さんの意向に沿ってお勧めしています）。ラジオ体操は国民の体力向上と健康保持や増進が目的であり、日本人にとってはとてもなじみ深いことなので、普段自分からあまり体を動かしたからないお年寄りの方に対しても、お誘いし

易いと思つていきます。子どもの頃を思い出しながら行う人がいたり、スタッフが音楽に合わせて体の動かし方に戸惑っているとか教えて下さる方がいたり、皆さんで和気あいあいと楽しく行っています。気候が良くなつたので、天気が良い日は外出機会も多くなっています。体を動かしたがないお年寄りの方は普通に『体を動かしましょう』とお誘いしても断られることが多く、いかに自分から何かしたかという気持ちになつて体を動かす機会ができるか、スタッフも試行錯誤の毎日です。体を動かしながら体力をつけて元気に夏を乗り越えて頂きたいと思ひます。



こころん

こころんの就労支援員として今感じていることを書きたいと思ひます。この仕事に就いて、この6月で3年目に入ります。私は20年以上就職支援の仕事を経験してきたので、最初はあまり難しい仕事だとは思っていませんでした。この仕事を通じて知り得た事は、相談者のほとんどの人が仕事の相談以外に、経済的、家庭の事情、精神的等々の悩みを抱えているということでした。そのなかでの相談なので、考慮しなければならぬことも多岐にわたります。最初から本

当の希望や条件を話してくれる方は少ないので就職内定するまでに二転三転し、企業と本人双方の希望が一致するところを見つけたのに時間がかかりました。難しい仕事だと身をもって知りました。現在少子高齢化が進んでおり、求職者にとっては大変有利な時代になって来ておりま

す。特に地方の中小企業や福祉施設は人材不足です。千葉県の有効求人倍率（厚生労働省資料）で、平成27年度1.04倍でしたが平成30年1月は1.34倍になり、就職状況はだいぶ良くなって来ております。相談者が求職希望に強い意志で業種や職種にこだわらなければ、ほとんど就職できる状況になっておりますから、就職は必ずできます。自信を持って臨むよう相談に来られる方に伝えたいと思ひます。



いくりん

爽やかな風につられて、体も軽やかに気持ちもワクワクしてくる季節です。いくりんでは、5月にも新たにお友達が加わりました。

先日、おひさまはらっぱさんから風船かずら、綿等の種を頂き、みんなで大きくなれと願いを込めて頂きました！それと、今年も野菜の苗を植えました。夏に大きく育った実をみんなで収穫するのが待ち遠しいです。

今まで、元氣いっぱいいの声が響き渡っていたいくりんでしたが、柰ばがオープンすると同時にお兄さん、お姉さんが移動してしまい、静かないくりんになってしまいました。今は1歳未満のお友達を中心にわらべうたやオルゴールが流れ、ゆったりと時間が流れています。その中で、子ども達も日々成長し、おすわりや、つかまり立ちができるようになりました。



ただ今、保育士に負けないくらい奮闘しているのが調理員さん達です。子ども達、一人ひとりの成長に合わせて、毎日手間暇かけて美味しい給食を作っています。子どもたちはあつという間に完食です♪

今年度は保育士7名、看護師1名、調理員2名、事務員1名が力を合わせて子ども達の成長を見守ってまいりますので、どうぞよろしくお願ひします。

ゆうすぽーと

私は「紅ほっぺ」、私は「章姫」、いや僕は「かおり野」が一番と、それぞれに好みを主張していた。引率した筆者も一緒にいた。

引率した筆者も一緒にいた。ただいたが、どれも美味しく一つに絞れず、はつきり好みを言える子どもたちに感動した。45個、55個、50個と戦果を競う子どもたちの顔はどの子も満面の笑顔だった。5月19日土曜日の今年度最初の体験活動は、市内のいちご農家さんのご厚意によって実現できた「いちご狩り」だった。

「いちご狩り体験」の予告に「やったー」と喜び叫んでいた子どもたちだったのだが、生憎学校行事と重なったりして、参加できたのはわずか5人だけだった。せつかくのチャンスだっただけに大変残念だった。行事の企画の際には、子どもたちにも確認するだけでなく、学校とも密に連絡を取り合わなければならぬことを認識させられた一幕だった。残念ながら参加できなかった子どもたちには、お土産の苺をシャーベットにして頬張ってもらった。

今回の体験には、道の駅「みのりの郷」の副駅長さんのお骨折りを頂いた。副駅長と筆者が共通してSさんにお世話になっていることを知っている知人が二人を引き合わせてくれたのが始まりだった。Sさんの噂話ですっかり意気投合して、即日に出発したのが今回の体験だった。ところが、このお礼と報告ができないまま、Sさんの訃報が届いてしまった。驚愕だった。Sさんとの縁が、縁の連鎖を呼び、ゆうすぽーとの設立時や運営に本当に大きな力を貸して頂いた。感謝してもしきれない。ご冥福をお祈り申し上げます。

ひなたぼっこ

今年もまた梅雨入り宣言が気になる季節がやってまいりました。ひなたぼっこ・椿森では5月下旬に希望者による一日旅行に行つて来ました。行き先は香取あやめパークと佐原の街並み散策です。あやめの咲き具合は二分咲きでしたが、天候にも恵まれ、人出も多くなかった為、落ち着いた雰囲気の中であやめの花を観賞することができました。また、以前佐原の中学で教師をされていた方は、「昔と変わつてはいるものの、何年振りだろうか？懐かしいですね。」と仰っていました。普段外出する機会が少ない利用者の方は、「来たいと思つてもなかなか来ることができないから嬉しいわ。」と素敵な笑顔を見せて下さいました。佐原の街並み散策では、お酒好きの利用者の方は、酒造会社に立ち寄り試飲をし、吟味に吟味を重ねたうえ

で、お気に入りのお酒を一升瓶で買っていました。後日「美味しく飲んで飲みすぎたあ！」と笑つて仰っていました。「今度はどこに行く？」「これからは梅雨と暑さの時期だから、次は秋頃かしら。」等、次の外出行事についての話で盛り上がっていました。利用者の方同士の輪も広がりが、お互いに気遣う姿や、楽しそうに会話する姿が最近よく見られます。とても微笑ましく嬉しい光景です。そして、お互いに認め合い、支え合うことの大切さを改めて利用者の方々から教えて頂いています。梅雨明けを心待ちにし、みなさんが体調を崩しませぬよう細心の注意を払つていきたいと思えます。



企画・イベント情報

家族介護教室

在宅で介護するご家族や、介護に関心をお持ちの方に、毎日の介護に役立つ具体的な技術・方法や知識等をお伝えすることで、ご本人・ご家族の元気を応援致します。

講演日…

7月19日

「元氣！応援リハビリ」

〈講師〉

浅井ヘルスケアグループ

瀬宮PT・鈴木OT

9月13日

「らくらく介護術」

〈講師〉

城西国際大学福祉総合学部

松下 やえ子氏

10月18日

「やべっちのゴックン講座」

「美味しくご飯を召し上げれ！」

〈講師〉

浅井ヘルスケアグループ

矢部ST・栄養マネジメントG

開催場所…

東金商工会館4F中ホール

受付時間…9時半～

開催時間…10時～12時

参加費…無料

お申込み…

社会福祉法人ゆりの木会

笠原(50・8111)

街CAFEさくら

「ウクレレハワイアン」

日時…7月15日(日)

13時～16時

会場…東金市東金1060・6

(サンフラワー1階内)

参加費…1000円(お茶代)

問い合わせ先…

社会福祉法人ゆりの木会内

認知症カフェ担当

平賀・笠原

(50・8111)

お知らせ

穂垂るの会

介護している方々が集まって日々の苦労話等を気軽に本音で話し合う会です。

日時：7月12日（木）13時半～
会場：ふれあいセンター

2階 創作室

参加費：200円

主催・連絡先：

穂垂るの会・井上

(090・7171・1701)

ヨガサロン

健康管理、仲間づくりにヨガを始めませんか？

旧道の岸本薬局の斜め向かいにある「ありさ」の2階で開催中。

開催日 7月4日（水）

7月18日（水）

※興味のある方は、ご連絡下さい。

ありさ

(50-0362)

福祉医療機構助成事業

当法人は、前年度に引き続き平成30年度独立行政法人福祉医療機構助成金を受けることになりました。助成額は、700万円。

事業名は「子どもの居場所とパーソナルサポート事業」。

具体的な取り組みとしては、専任のコーディネーターを3名配置し、次の事業を実施します。

①常設の居場所・学習の場づくり

《開設場所》

東金市東新宿12-25

《拠点名称》

学び舎 ゆーすぽーと

《営業日》

月曜日・水曜日・

木曜日・土曜日

《機能》

相談スペース、情報提

スペース、学習スぺー

ス、休憩スペース

②社会体験学習・生活訓練の実施

の

③ボランティア・サポーターの養成

の

④子ども支援コーディネーターの設置

の

⑤ミニシンポジウム・中間報告会

の

⑥報告書の作成

学び舎
ゆーすぽーと



編集後記

5月・6月と続けて新しい事業所がオープンしました。「まちの保育所^{もく}栞ば」と小規模多機能ホーム「ふくおかの家」です。来月号より新たな事業所を加えたちばしゃ通信をお届けいたします。乞うご期待！（S）

梅雨の時期になってきましたね。ジメジメしている日が多いので苦手なのですが、雨が上がった時、道端に咲いている紫陽花が水滴でキラキラしていて、この時期だから見られると思うと少しだけ好きになりました。（I）



ちばしゃ通信
(Vol.44)

発行日：2018年6月19日
発行元：ちば地域生活支援舎
編集責任者：宮下・太齋
連絡先：0475-53-3630

1Day ボランティア 募集



- 子ども達に自分の“知識”や“技術”を伝えたい人
- 子ども達と一緒に学びたいと思っている人
- 子ども達に“ご飯”や“おやつ”をつくってあげたいと思っている人
- 子どもに関わる活動をしたいと考えている人
- 子ども達に「教える」とはどういうことか?を学びたいと思っている人
- 子どもに関わる仕事をしたいと思っている人
- 子ども一人ひとりに寄り添いたい!と思っている人
- 未来をつくる子ども達のために何かしたいと思っている!あなた・・・

あなたの“思い”と“時間”と“力”を少しだけ、
地域の子ども達のために活かしてみませんか?

- 活動日 月曜日・水曜日・木曜日・土曜日
- 活動時間 平常時 15:00～19:00
土曜日 13:00～17:00
祝日 14:00～18:00
長期休業(夏休み・冬休み等) ※変更になります。
- 活動内容 小学生・中学生への学習支援、学習の見守り・サポート、
社会体験のサポート、食事づくり、話相手など。
- 活動条件 毎月1回、2時間程度

お問い合わせ先

学び舎 ゆーすぽと
TEL.0475-86-6543



独立行政法人地域医療機構 社会福祉活動助成事業

学び舎
ゆーすぽと



きり株Cof●

●京葉銀行

●ココス

●ジョナサン

GS●

※東金駅より車で5分、徒歩15分